

その他意見（抜粋）

- 学校は子どものための場所、小人数では、人とのかかわり等子どもの成長が期待できないと思われるので統合は避けれない問題
- 小規模校ならではの良さ、その学校の伝統など、多面的に考えても、地域の核となる小学校がその場に存続し続けることに意味がある。少人数の学校は、その良さを最大限に活かした学校運営をしてほしい。きめ細やかな指導が出来るとおもう。大いに期待している。
- 人数が少なすぎて部活動が成り立たなかったり、プールやエアコンなどの設備維持費等考えても統合すべきだと思う。クラス替えがないまま高校進学となる、社会性を学べるように色々な子どもとの関わりを持ってもらいたい。地域が反対すると聞くが、誰のための学校なのか考えてほしい。
教員の方も業務が増えて、人手不足等が考えられるので、少ない学校で多くの先生が入って子どもたちを指導していただきたい。
- 私が卒業した学校は児童数が少なくなっていて、ずいぶん前から統合の話が出ています。地域の方々は、学校が亡くなると灯が消えたような気がするということを聞いたことがあります。地域ぐるみで子供を守り育てるという点では、なるべく現状を維持してほしい気もしますが、親としては、わが子が複式学級で学ぶことになったら、やはりもう少し規模の大きい学校で学ばせたいと思います。再編もやむを得ないと思いますが、もっと学校間の活動ができたらしとも思います。「統合か存続か」の選択以外の方法も模索していただけたらと望みます。スピード感も必要、でも慎重な話し合いも必要、子ども達が悲しい思いをすることのないようにしっかりと議論していただきたいです。
- 統廃合の話になると、地域活性化が失われるという反対意見が必ずありますが、子どもたちのことを第一に考えてほしいです。同級生がいなくても幸せなのか、友達がたくさんできる方が幸せなのか。
- 現在、小規模校の小学校が多くあり、子どもたちの活動、集団行動が規制されている。子どもたちには、多くの人とふれあい、活動してほしいので、早急に統合を考えてほしい。
- 学校は、減らすべきではないと考えます。子どもが減ったとしても、地域活性化の場となるべく活動を積み重ね、地域の方にとっても、なくてはならない場となることを望んでいます。小規模校の良さを活かし、今後、今の現状よりも子どもが減ったとしても、統合はするべきではありません。
地域に学校がなくなれば、移住者などのニーズからも外れてしまい、人口も減少するばかりだと思っています。

- これから子どもたちの人数は増えることはないし、地域の意見を聞くのもおかしいと思う。学校は誰のためにあるのか。子どものためにあるのではないのか？ 誰のためなのかを考えた時、早く合併し、多様性の中で教育していった方が良く強く思う。早く、早く統合してほしい。
- 中学校は全校生が12人位までは、運営できるのではないのでしょうか。高校にあがれば否応なく、多人数の中で社会性を身につけていくことになります。その際に、少人数教育で育まれた自己肯定感は、子ども達一人一人の大きな支えになると考えます。長い人生です。10代前半までの短い期間、濃密な人間関係の中、ゆったり過ごせることは貴重な体験ではないのでしょうか。
- 複式学級が重複している小学校が多い状態なのに、このまま存続するのは厳しいと思うし、子供達がかawaiiそうだと思います。早めに統合することを希望します。先生より、地域より、まず子供の事を第一に考えてほしいと思います。
- 複式学級は子供にとって決していいことではないので、複式学級にする位なら、他校と統合すべきだと思います。全校で50人を切る人数ならば、ぜひ統合が望ましいと思います。
- 統合は悪いことではなく、子どもたちにとっても、運営する側にとっても重要だと思います。感情的になるのではなく、この過疎地域で統合して合理的に運営をしていくことは必須であると思いますし、多様な考えに触れることは、とても重要だと思います。
- 小学校は小規模校でもメリットの方が多いのではないかと思います。中学校は部活動の選択肢が少ないなど、活動を制限せざるを得ないこともあります。統合などが難しいのであれば、違う場をもうけるなど、学校の枠にとらわれない活動の場などがあると、子供の可能生を伸ばすことができるのでは…。
- 小学校の段階では地域を知る、地域の人との学びが基盤として絶対必要だと思います。中学校では、問の3-2のAやCのような理由も考えられるので、現在の竹田市の中学校が行っているような、様々な工夫や取り組みが必要だと思いますが、やはり、子ども達が安心して学べる地域の学校の存続を望みます。
- 問3-4については、1学年30人を切るまでという回答がほしかった。地域の意見よりも、PTAの意見、また今後PTAに入る家庭の意見を最優先で考えてほしい。小規模校に通うとなると小規模校近辺を避けるようになり、ますます人数が減る。行事も地域の方と保護者の数が圧倒的で、子どもの数は少なく、どうかと思う。学校単位でやるスポーツ活動(野球)は成立していない現状もある。

- 年々人数が減っており、行事がさみしい感じがします。親の負担も大きくなっていて、毎年PTAの役員をしないといけません。この地区は幼稚園まで一緒に、6年間離れ、また中学校で一緒になりますが、子どもたちは溶け込むまでに時間がかかるようです。バス通学にでもしてもらって、統合する方が子供たちにとっても良い気がしています。
あと、給食が少ない量なのですぐ冷めてしまって、おいしくないと言っています。古い学校でランチルームがないと個々で食べるようです。統合して大規模校を整備する方が税金のムダ使いにならないのでは。
- 近所にある小学校に通うのが普通なことと考えるが、人数が少なく、行事等も満足にできないと思うので、ある程度の規模の統合は仕方ないと思う。地域の思い、保護者の思いも大切だが、行政の指導、計画で進めて行くのが良いと思う。
- 我が子が小学校で6年間1人でした。複式学級でしたが、中学に入り、人間関係の形成ですごく悩んでいます。個々の性格もあると思いますが、小学校の6年間は重要だったと、親として反省しています。
- 早く統合して欲しいと思っています。今通わせている小学校は少人数なので、保護者が参加する行事が多く、仕事の休みを取るのも大変です。参加しないと疎外された感じがします。運動会も地区と一緒になので、地区の競技に参加する事が多く、子供の競技が見れない。毎年、小学校の役員をしないといけないから負担です。少人数の中で子供を育てるより、多人数の中で色々な人と関わっていく方が、この先成長していくのにメリットの方が多いいと思います。
- 児童数が少ないと、毎年役員をするのが負担になる。統合すれば、そういう問題はなくなるが、児童達に先生目が届かなくなるのではと不安である。小規模だと子供達、個人個人の役割があり（親は大変だが）そういうところでは、現状のままが望ましいのか…。
- 小中一貫校はとても良いと思いますが、市単位での統合は、学校が遠くなりすぎて、あまり良いとは思いません。今後人数が、全校で10人～20人という自体になれば話は別ですが、40人～50人位までは旧自治体が良いと思います。
- 統計を見ても、中学では竹田市の子ども全て合わせても300人程度。お隣、豊後大野市は全て統合している。これから先々を考えると建物の維持も含めて統合が望ましい。小規模校のメリットもそんなに活かされていない。
- 地域コミュニティーのためには小学校存続が大事だと思うが、そのためのしわよせが、子ども達に来るのはやめてほしい。同級生が1人もいない子の心にも、もっと寄り添ってほしい。子どものために、この統合問題を考えてほしい。

- 地域性を大切にしてほしい。統合となると、登下校（部活時）などにも支障が出ると思います。修学旅行やT授業で交流を深めるのが望ましい。
- 基本存続の考えでしたが、人数が少ないメリットとデメリットを比べた時に、デメリットの方が大きくなってきたかと思います。大きくはばたく事を考えると、大人数での教育がよいのかなと思いました。
- いずれは統合が必要だと思うが、急がずに準備をした方がいい。又、3年後にアンケートをとれば、また詳しい意見が出ると思う。それまでに素案を何度か市報などで少しずつ皆に報告すればいい。
- 校区外への引っ越しも検討しています。早期の学校統合を希望します。
- 統合はもう待ったなしだと考える。来年度は入学式のない学校もあり、いよいよ統合について本腰を入れるべきだ。
- 学校の統合で地域から学校がなくなれば、子育て世代は地域に戻る、新たに入る事は難しいし、過疎が進んでしまう。経営的には統合した方が良いのかもしれないが、失うものは大きいと思います。逆に少人数の良さを活かし、特色のある教育（特に基礎学力の向上、体力の向上）をアピールして子育て世代を増やしたいですね。ネットを利用したサテライト特別授業とか、新しいものを取り入れていくことも大事だと思います。あと単純に統合で学校が遠くなると、親の負担が増えます。
- 3年前のアンケートにも書いたが、この結果を細かく返してほしい。（地域別など）地域によって統合すべきだという意見が多ければ、推進すべき。誰の事を考えての議論なのか。地域の宝のため、何をすべきか、議論を深めてほしい。
- 子供の数が少なく、制限される活動が多い。社会見学や修学旅行など合同で行う事からも、統合するメリットの方が大きいと思います。久住町内小学校3校、中学校2校がそれぞれ統合したところで、小規模校には変わらないので、いまだに統合していないことの方が不思議な位です。まず、子供の事を考えるべき。地域のことなどは議論の必要性すら感じられません。
- 都野、白丹の保護者の同世代の親御さんとも話しますが、学校が地域の核であると、いつまでも学校の存在にたよって、自分の子以外の子の未来を考えません。みんな自分勝手だと感じます。子供は親世代の生きがいのだしにしてはいけないと思います。子供達が育つ環境が今と伴わないのは、自分たちが田舎の状態をととのえてあげられなかったと自分も責めず、国・県・市のせいにするのは子供の教育に一番良くないと思います。
- 小規模校の良さを大切にしてほしい。又、不登校の子でも校区を越えて、小規模校に通えるようにするなどの配慮をしてほしい。“統合ありき”の考えより、子ども優先にするべき。

- 十数年前からアンケートばかりとって、なかなか統合の話が進んでいないので、早急に統合を進めてほしい。もたもたしている間に子供達は減る一方で、親の負担ばかり増えている。統合するなら、九重町みたいに大きな統合を望みます。
- 小学校は現状のままでいいと思うが、中学校となると人数が少なく、部活がきびしい。実際、生徒1人で部活をしているとかわいそうになってくる。他の学校との練習も行っているが、その中に入っていくのも、そういう努力をしなければならず、早く統合してくれないかと思っている。
- 中学校においては、部活動などある程度人数がいらないとできないことも多いため、統合について賛成していきたいとは思いますが。小学校においては、1人1人目が届く今の環境が、とてもすばらしいと思っています。大規模校にはない縦のつながりが多く、小さいもめごとにも先生が細かい対応を下さることが対人関係を多く学べる小学校課程においてはとても重要であると考えます。T授業などで他校の子との関わりがあるのはとても良いとは思いますが、小学校における統合は、今の段階では賛成できません。どうか…大人の都合ではなく、子ども達の居場所がなくならないようお願いしたいです。学校は大人の都合で左右されるべきではありません。
- 地域に学校がなくなると、過疎に拍車がかかる。極力、維持存続させてもらいたい。幼、小、中。
- 活動や学力も大切ですが、少人数の同じ友達だけで、小・中をすごす事に問題があると思います。
- 小学校では生徒数だけでなく、地域とのつながりが子どもの教育上、大きくプラスに働いていると思います。子どもは地元で、そして地域で育てる…小学校の時期は、そこがいちばん大切に中学からもまれるとよいと考えます。
- 子供の人数がどんどん減少していく中で、行政は市単位でどう統合するのが合理的かを真剣に考える時期が来ていると思います。子供達のことを本気で考えるのであれば、やはりたくさんの友達がいる中で人間関係の作り方を学ぶということが、社会へ出る時に一番必要な事だと思うので、そういう環境を作っていただきたいです。
- あまり人数が少ないのもかわいそう。小さな学校だと、ずっと同級生でも力関係がかわらないままなのは、子供にとってストレスになると思うので、統合は早めに行った方がいいと思います。
- 統合してしまうと地域がさびれてしまうので、結果的に竹田市の人口はさらに減ると思います。
- 統合すると子供の行事に参加する親が少なくなり、子供に目を向けることが少なくなりがちになる。

- 小規模校には小規模校の良さがあり、大規模校には大規模校の良さがある事は十分に理解しているつもりです。今後は子供達の事を考えて、大人の都合で、行政の都合での統合だけは避けてもらいたいと思います。スクールバスは便利ですが、遠隔地の子供達はかなり早朝から起床登校となるため、負担が大きくなるなどあります。様々な意見を聞いてすすめて欲しいと思います。
- 学校は地域の大事なコミュニティーであり、大きな役割を果たしている。学校や子どもの元気さが、地域の元気につながる。
 少人数の学校は少人数の良さを最大限にいかして、学校運営をしてほしい。きめ細かい指導ができると思う。
 過疎化が大きな要因といえるが、過疎化を止める市政運営をしてほしい。10年後、20年後も見通した市政をお願いしたい。
- 全国的に少子化が問題になっている現在、竹田市のような過疎地域であれば、尚更シビアに統合を検討するのはやむを得ないと思います。竹田市は医療費に関する問題も深刻です。どちらに税金を投入するべきですか。センチメンタリズムだけでは、地域存続は考えられません。
 竹田市からどうして若者が出て行くのか、子どもが減っているのか。その責任は親、又その上の親世代にあります。たとえバスで何十分かかっても、遠くの学校へ行く時代です。現実を直視すべきです。統合に抵抗があるならば、魅力ある竹田を作ることが先決なのではないですか。複式学級になる規模の学校は、どんどん統合していくべきです。
- 学校統合したら、他の市のように冷暖房完備・プールの改築等、さっさとしてくれるのですか。竹田市は子供達の事には何もかもが遅すぎます。
- 統合する事によって、地域の灯がなくなり、大人の関心が子どもやそれに関わる人間に対し、なくなっていくと思えます。小・中の子どもが遠方の学校に通う負担を考えると、統合はあくまでも大人の都合だと思えます。地域に根ざした小学校・中学校は必ず要ります。学校のなくなった地区の末路は、高齢者のみが残る土地になるだけです。
- 部活動で他校と合同チームを経験し、他校と合わさることへの魅力も感じました。統合するのであれば、登下校などを含め、保護者の負担が現状より、増えることがあまりないように、考えていただけるとありがたいです。
- 小規模校のメリットは十分理解した上でもなお、統合が望ましいと思います。久住は今後、子どもの数が減っていくことが分かっているので、このままの存続は厳しいと思います。現在も、友達の固定化や部活動の選択肢の少なさなど、制限されることが多いです。中学校ではせめて1学年2クラス以上になるよう、統合を進めてほしいです。

- 中学は部活や体育祭などある程度人数がいないと、できることが限られすぎて少しかわいそうな部分があるので、この先、統合していく方が良いのかなと思います。また、勉強や部活動など、もっと良い方向に切磋琢磨して伸びていてもらいたいので、いずれは統合を望みます。
- 統合に向けての意見もわかるが、統合した結果、ますますの人口減少になると思う。直入は特に地域活性が目立たず、働く場所もない為、若者が少ない。この中、小・中など統合があれば、子育て世代の世帯も減少すると思う。
- 幼・小・中統合による、12年間の連携教育を強く希望します。子ども達は異学年集団の交流により、社会性を身につけることができると共に、学習面でも12年という長い時間の中で、ゆったりと一人一人のニーズに対応できると思います。また先生方の負担が軽減できるよう、システムからの変革が必要だと思っています。
- 小さい10～15人切るくらいなら、統合してほしい。統合すると、水道光熱費、管理費がうく。又、先生方を手厚くサポートが必要な子にあてれる。タクシーorバスを利用してもよい。統合の方がメリットは大きいと思う。小さくて目が行き届くが、ずっと友人と合わない同士なら、6年間一緒にどうかと思う。